

# 令和4年度 社会福祉法人咲福社会 事業計画

令和5年度中に、障害福祉サービスを始めて10年、社会福祉法人として5年という一つの節目を迎えます。当初から3年ごとの中期計画を目標に取り組んできましたが、今回も中期経営計画（令和4～6年度）を作成しました。

これを踏まえ、法人の令和4年度は、「個人個人が持てる強みを活かす」をテーマとして、ウィズコロナの時代の中で、従来のやり方を変えたり挑戦することを忘れずに、一丸となり多くの関係者と手をつなぎ協力し合いながら進んでいきたいと思えます。

## 1、基本方針

法人の中期経営計画を達成するために、社会的資源や法人が有する資源および機能、人材を活用し総合福祉を目指す社会福祉法人としての専門性をより高め、使命と役割を果たすことが出来るよう取り組んでいく

## 2、重点取組内容

- (1) 「事業の安定的な経営」
- (2) 「質の向上」
- (3) 「人材の育成」
- (4) 「ICTの導入」
- (5) 「コンプライアンスの徹底」
- (6) 「地域貢献」

## 3、重点施策

- ① 会計事務の適正化（円滑な運営を行う為の見直し）
- ② 経営組織のガバナンスと本部機能強化（役員任期の対応と本部人材の明確化）
- ③ リスク管理体制の構築（BCPや虐待防止委員会等の整備）
- ④ 事業運営の透明性の向上（法令遵守と積極的な情報発信）
- ⑤ 組織の見直しと活性化（主体性を重視した組織改革と処遇改善）
- ⑥ 従来の常識が大きく変わるニューノーマルへの対応（ソフトウェアとタブレット端末等の活用）
- ⑦ 新規事業の検討と既存施設の見直し（生活介護事業、日中一時支援事業のニーズの把握や設備整備の検討）